

平成23年6月17日

平成23年度 『確かな学力の定着度調査』の実施結果について

1 調査の目的

(1) 学力調査により児童・生徒の基礎的・基本的な学習内容の定着度を検証するとともに、あわせて意識調査を実施し、学習に対する意識や家庭での生活習慣などと学力との相関関係を検証する。表面上の学力だけでなく、その根本にある意識面との相関関係を分析することで、児童・生徒の実態を正しく把握する。

(2) 調査結果の分析により、区全体、学校、学年、学級、個々の児童・生徒の課題を把握し、授業や指導方法の改善、児童・生徒一人一人に応じたきめ細かな指導を行うための資料として活用する。

2 調査内容の構成

『確かな学力の定着度調査』は、学習内容が身に付いているかどうかを把握する「学習到達度調査」と、学習に対する意欲や態度がどのように養われているかを図る「学習意識調査」から構成され、2つの調査結果の相関関係から、児童・生徒の学習状況の全体像を把握する。

① 学習到達度調査

基礎的な学力の定着の状況を見ることができるよう構成されている。

② 学習意識調査

学習に対する意欲や取り組み状況を中心に、家庭での生活習慣などをみることができるよう構成されている。このことで、学力の背景となる児童・生徒一人一人の学習意欲を把握する。

3 実施状況

① 実施日 平成23年4月13日(水)

② 実施教科等

小学校4・5・6年 国語・算数・意識調査
 中学校1年 国語・算数・意識調査
 中学校2・3年 国語・数学・英語・意識調査

③ 受検者数

【小学校】

		4年	5年	6年
学習到達度調査	国語	3357人	3464人	3343人
	算数	3357人	3464人	3343人
学習意識調査		3356人	3464人	3344人

【中学校】

		1年	2年	3年
学習到達度調査	国語	2930人	2941人	2843人
	数学	2930人	2944人	2845人
	英語		2944人	2846人
学習意識調査		2929人	2944人	2845人

4 学習到達度調査の結果（区全体）

今回の調査では、その学年の目指すべき学習の目標値を設定し、その目標値を達成できている児童・生徒の割合を「達成率」として集計・分析した。調査の分析にあたっては、当面の達成率の目安を70%と設定した。

「達成率」・・・目標値（基礎が身に付いていると判断できる点数）を超えている児童・生徒の人数の割合。平均点とは異なる。

例1：基準点70点の場合、10人中8人が90点で、2人が60点の場合・・・達成率は80%（平均は84点）

例2：基準点70点の場合、10人中9人が85点で、1人が75点の場合・・・達成率は100%（平均は84点）

〔数値の見方〕例：4年算数「基礎」11年度：71.3

→100人の児童のうち、基礎が身に付いていると思われる児童数は71.3人。

（1）小学校達成率一覧（区全体）

		4年	5年	6年
		11年度	11年度	11年度
国語	基礎	63.1	68.4	69.3
	活用（応用）	58.5	56.5	45.3
	話す力・聞く力	88.8	60.3	82.1
	書く力	57.9	64.9	69.3
	読む力	62.1	69.7	59.9
	言語についての知識・理解・技能	62.0	66.3	65.9
算数	基礎	71.3	76.6	70.0
	活用（応用）	75.4	58.0	63.1
	数学的な考え方	61.4	71.0	64.0
	数量や図形についての表現・処理	76.5	74.7	67.4
	数量や図形についての知識・理解	68.9	71.9	74.5

【国語】

〔基礎〕 ・ 4～6学年とも、達成率は70%を下回っている。

〔活用〕 ・ 4～6学年とも、達成率は70%を下回っている。

〔観点別〕

- ・ 「話す力・聞く力」は、4, 6学年で、70%を超えている。
- ・ 「書く力」、「読む力」「言語についての知識・理解・技能」は、4, 5, 6学年で70%を下回っている。

【算数】

〔基礎〕 ・ 4～6学年とも、達成率が70%を超えており、概ね満足できる状況である。

〔活用〕 ・ 4学年については、達成率が70%を超えている。

〔観点別〕

- ・ 5学年は全ての観点において70%を超えている。
- ・ 4学年は「数量や図形についての表現・処理」において、6学年は「数量や図形についての知識・理解」において、70%を超えている。

(2) 中学校達成率一覧(区全体)

		1年	2年	3年
		11年度	11年度	11年度
国語	基礎	71.5	57.6	62.2
	応用	46.3	67.2	46.5
	話す力・聞く力	74.5	74.6	78.4
	書く力	80.2	72.4	61.0
	読む力	55.3	62.0	55.3
	言語についての知識・理解・技能	62.9	41.7	50.0
算数・数学	基礎	74.3	53.4	56.6
	応用	54.4	47.7	30.9
	数学的な見方や考え方	64.6	46.1	37.3
	数学的な表現・処理	74.3	51.4	56.0
	数量、図形などについての知識・理解	69.0	56.0	47.4
英語	基礎		55.7	52.7
	応用		50.4	45.3
	理解		52.0	47.7
	表現		66.3	59.5
	言語文化理解		38.7	43.5

【国語】

〔基礎〕 ・ 1学年は、達成率が70%を超えている。

〔活用〕 ・ 1, 2, 3学年とも、達成率が70%を下回っている。

〔観点別〕

- ・ 「話す力・聞く力」は、1～3学年とも、70%を超えており、概ね満足できる状況である。
- ・ 「書く力」は、3学年が、70%を下回っている。
- ・ 「読む力」、「言語についての知識・理解・技能」は、1, 2, 3学年で70%を下回っている。

【算数・数学】

〔基礎〕 ・ 1学年は、達成率が70%を超えている。

〔活用〕 ・ 1～3学年は、達成率が70%を下回っている。

〔観点別〕

- ・ 「数学的な考え方」は、1～3学年で70%を下回っている。
- ・ 「数学的な表現・処理」は、1学年では70%を超えているが、2, 3学年では70%を下回っている。
- ・ 「数量、図形などについての知識・理解」は、1～3学年で70%を下回っている。

【英語】

〔基礎〕 ・ 2, 3学年は70%を下回っている。

〔活用〕 ・ 2, 3学年は70%を下回っている。

〔観点別〕

- ・ すべての観点において、全学年が70%を下回っている。

5 学習意識調査の結果（一部抜粋）

※各設問ごとに、「とても」「まあ」「あまり」「まったく」の回答のうち、「とても」「まあ」の肯定的な回答をした児童・生徒の割合。

■小学校

出題内容		4年生	5年生	6年生
		11年度	11年度	11年度
教科の好き嫌い	国語	64.9	65.1	63.2
	社会	56.5	52.9	64.2
	算数	75.8	66.3	65.0
	理科	82.7	78.5	74.3
	音楽	80.2	77.3	75.2
	図画工作	87.1	87.7	85.8
	体育	87.6	86.7	84.6
	総合的な学習の時間	75.4	75.8	79.5
	道徳	67.8	65.2	65.6
	学級活動	78.7	80.2	81.4
	家庭			78.4
教科の理解度	国語	81.8	85.1	85.5
	社会	74.6	74.8	80.1
	算数	85.5	81.4	78.7
	理科	87.1	86.1	83.4
	音楽	85.8	85.5	85.7
	図画工作	88.8	90.8	91.0
	体育	90.6	91.3	90.2
	家庭			85.1
	英語			
学校に行くのが楽しい		79.6	80.7	78.8
授業を集中して受けている		86.1	85.9	81.0
朝食は毎日食べている。		95.9	96.2	95.3
近所の人に会ったとき挨拶をしている		77.7	77.4	80.0
平均学習時間 (分)	平日	61.9	75.8	88.8
	休日	41.3	53.8	65.9
読書習慣（1ヶ月の平均冊数）		10.3	7.9	6.6
テレビを見る 時間（分）	平日	102.3	120.1	127.4
	休日	114.3	133.2	141.9
ゲームをする 時間（分）	平日	41.0	46.3	49.9
	休日	55.1	62.0	65.6

① 「教科の好き嫌い」

- ・4～6学年の「好き」の割合が、すべての学年で80%を超えている教科は、図画工作及び体育であり、すべての学年で70%を下回る教科は、国語、社会、道徳である。特に、4、5学年の社会は、60%を下回っており、低い割合となっている。
- ・算数、理科、体育、学級活動は、学年が上がるにつれ、「好き」の割合が下降している。

② 「教科の理解度」

- ・4～6学年の「理解度」の割合が、すべての学年で70%を超えている。特に、国語、理科、音楽、図画工作、体育、家庭は、80%を超えている。各学年において、低い割合となっているのは、4、5学年の社会となっている。

③ 「学校へ行くのが楽しい」

- ・すべての学年において75%を超えている。

④ 「授業を集中して受けている」

- ・すべての学年において80%を超えている。

⑤ 「朝食は毎日食べている」

- ・すべての学年で95%以上の児童が、朝食は毎日食べている。

⑥ 「近所の人と会ったとき、あいさつをしている」

- ・全ての学年において、75%を超えている。

⑦ 「平均学習時間」

- ・平日で60～88分程度、休日で45～65分程度、学校外で学習しており、学年が上がるにつれ、学習時間が増加している。

⑧ 「読書習慣」

- ・1ヶ月の冊数は、6.6～10.3冊であるが、学年が上がるにつれ、本の冊数は減少している。

⑨ 「テレビを見る時間」

- ・平日で100～125分程度、休日で115～140分程度、テレビを見ており、学年が上がるにつれ、時間が増加している。

⑩ 「ゲームをする時間」

- ・平日で40分～50分程度、休日で55分～65分程度と、ゲームをしており、学年が上がるにつれ、時間が増加している。

■中学校

出題内容		1年生	2年生	3年生
		11年度	11年度	11年度
教科の好き嫌い	国語	55.9	63.1	61.9
	社会	53.5	57.5	61.5
	数学	58.7	50.3	53.3
	理科	64.0	58.3	54.0
	音楽	69.9	70.9	69.3
	美術	63.9	63.6	61.5
	保健体育	74.5	74.6	72.5
	技術		64.7	63.0
	家庭	67.9	62.1	60.8
	総合的な学習の時間	74.2	65.9	62.6
	道徳	58.7	55.0	50.9
	学級活動	74.7	67.6	63.8
	英語		56.2	50.4
教科の理解度	国語	80.8	74.9	69.9
	社会	70.3	60.9	64.2
	数学	75.0	60.6	59.2
	理科	74.6	61.5	54.0
	音楽	78.5	74.9	70.1
	美術	69.4	72.1	67.6
	保健体育	82.3	78.1	77.1
	技術		68.3	65.4
	家庭	76.3	70.5	66.6
	英語		59.6	52.5
学校に行くのが楽しい		84.9	77.5	72.5
授業を集中して受けている		88.8	76.6	80.0
朝食は毎日食べている。		94.7	91.4	89.1
近所の人に会ったとき挨拶をしている		79.2	74.9	76.8
平均学習時間 (分)	平日	71.5	73.8	88.1
	休日	47.3	52.7	66.2
読書習慣 (1ヶ月の平均冊数)		4.5	3.4	2.9
テレビを見る 時間 (分)	平日	131.1	133.7	124.9
	休日	150.5	157.1	150.8
ゲームをする 時間 (分)	平日	46.4	44.4	41.6
	休日	65.1	65.5	59.1
熱心に部活に参加している			62.1	58.3

① 「教科の好き嫌い」

・1～3学年のすべての学年において、「好き」の割合が70%を超えている教科は保健体育のみであり、割合が低いのは、2学年の数学、3学年の道徳、英語である。

・社会は、学年が上がるにつれ「好き」の割合が上昇しているが、理科、美術、技術、家庭、総合的な学習の時間、道徳、学級活動、英語は、「好き」の割合が下降している。

② 「教科の理解度」

・1～3学年のすべての学年において、「理解度」の割合が70%を超えている教科は、音楽、保健体育である。

・社会、美術以外の教科において、学年が上がるにつれ「理解度」の割合が下降している。

③ 「学校へ行くのが楽しい」

・1～3学年のすべての学年において、割合が70%を超えているが、学年が上がるにつれ下降している。しかし、1学年では84.9%と、小中学校において一番高い割合となっている。

④ 「授業を集中して受けている」

・1学年では88.8%と、小中学校において一番高い割合となっており、学校へ行くの楽しく、授業を集中して受けている様子がうかがえる。

⑤ 「朝食は毎日食べるようにしている」

・1学年では94.7%と、小学校と近い割合となっている。2学年も90%を超えている。

⑥ 「近所の人と会ったとき、あいさつをしている」

・すべての学年において、70%を超えている。

⑦ 「平均学習時間」

・平日で70～88分程度、休日で45～66分程度、学校外で学習している。

⑧ 「読書習慣」

・1～3学年の1ヶ月の平均冊数は、2.9～4.5冊となっている。

⑨ 「テレビを見る時間」

・平日で130分前後、休日で150分程度、テレビを見ている。

⑩ 「ゲームをする時間」

・平日は45分前後、休日は60分～65分程度、ゲームをしている。

6 今後の分析と取組

【教育委員会】

- ① 校種・教科別「結果検討会」の実施
- ② 「学習到達度調査」と「学習意識調査」の相関関係の分析
- ③ ホームページによる公表

【各学校】

- ① 自校の「学習到達度調査」の分析
- ② 自校の「学習意識調査」の分析
- ③ 自校の「学習到達度調査」と「学習意識調査」の相関関係の分析
- ④ 児童・生徒及び保護者に対する結果の通知ときめ細かな指導の推進
- ⑤ 授業改善推進プランの作成
- ⑥ ホームページによる公表